農地の相続等の届出のお願い

　農地法により、相続等により農地の権利を取得した方は、農業委員会にその旨を届出することが必要となります。  
　以下の理由で農地を取得した方は、取得したことが分かる書類（登記簿謄本等のコピー）を添付して、権利を取得する事になった日より概ね10ヶ月以内に届出をお願いいたします。

　【届出を要する方】  
　　・相続、遺産分割で取得した方  
　　・時効取得した方  
　　・法人の合併、分割等により取得した方

* **届出は、法務局で登記を済ませた後にお願いいたします。**

【提出先】

〒640-1192

　和歌山県海草郡紀美野町動木２８７

　　紀美野町農業委員会　事務局

　　電話：073-489-5901

様式例第３号の１

記入例

農地法第３条の３第１項の規定による届出書

　下記農地（採草放牧地）について、　相続　により　所有権を取得したので、農地法第３条の３第１項の規定により届け出します。

　令和　◎年　◎月　◎日

　　紀美野町農業委員会会長　殿

　　　 　　　 　　　　　　　　　　　　　　住所　紀美野町動木287

氏名　紀美野　太郎

電話番号　073-489-5901

記

１　届出者の氏名等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　　　　　名 | 住　　　　　　所 | 国籍等 |  |
| 在留資格又は  特別永住者 |
| 届出者 | 紀美野　太郎 | 紀美野町動木287 |  |  |

２　届出に係る土地の所在等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在・地番 | 地　　目 | | 面積(㎡) | 備 考 |
| 登記簿 | 現況 |
| 紀美野町動木字  曲谷287  ※地番ごとに記入  ※地番の分かる登記簿を添付している場合は、  「別紙」で可 | 畑 | 畑 | 1,200 |  |

３　権利を取得した日

令和　◎年　◎月　◎日　←権利を取得した日

４　権利を取得した事由

　　相続　（被相続人：紀美野　一助）

５　取得した権利の種類及び内容

　　所有権

６　農業委員会によるあっせん等の希望の有無

　　無　／　有　　※今後の管理が難しく農地の貸し出しを希望する場合「有」とお書きください。

様式例第３号の１

農地法第３条の３第１項の規定による届出書

　下記農地（採草放牧地）について、　　　　により　　　　を取得したので、農地法第３条の３第１項の規定により届け出します。

　令和　　年　　月　　日

　　紀美野町農業委員会会長　殿

　　　 　　　 　　　　　　　　　　　　　 住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

電話番号

記

１　届出者の氏名等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　　　　　名 | 住　　　　　　所 | 国籍等 |  |
| 在留資格又は  特別永住者 |
| 届出者 |  |  |  |  |

２　届出に係る土地の所在等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在・地番 | 地　　目 | | 面積(㎡) | 備 考 |
| 登記簿 | 現況 |
|  |  |  |  |  |

３　権利を取得した日

令和　　年　　月　　日

４　権利を取得した事由

　　　　　　　　　　　（被相続人：　　　　　　　　）

５　取得した権利の種類及び内容

６　農業委員会によるあっせん等の希望の有無

（記載要領）

　１　　本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。

　２　　法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。

　３　　国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあっては在留資格、特別永住者にあってはその旨を併せて記載してください。法人にあっては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。

　４　　権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。また、記の１の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加をしてください。

　５　　記の２の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。

　６　　記の４の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。

　７　　記の５の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。また、共有物として農地又は採草放牧地の権利を取得した場合であって、届出者以外にも共有者がいるときは、その人数を記載してください。なお、人数がわからない場合は、その旨を記載してください。

　８　　記の６の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。